

医療関係者 各位

2018年6月

アナフィラキシー補助治療剤
「エピペン®注射液 0.15mg/0.3mg」
供給不安に関する経過報告

マイランEPD合同会社

謹啓 時下、益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。
平素は弊社製品に格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。
また、このたびの「エピペン®注射液 0.15mg/0.3mg」(以下、エピペン®)の供給不足に伴う対応につきまして、多大なるご支援を頂戴しておりますこと、心より感謝申し上げます。

さて、エピペン®の輸入量につきましては順調に回復しており、国内の在庫量も着実に増加しておりますが、その一方、海外の状況や昨今の国内需要の変化を考慮致しますと、今後の継続的な安定供給についての不安が完全に払拭されたという判断には、残念ながらいまだ至っておりません。

しかしながら、「エピペン® 0.15mg」につきましては、国内の在庫量も供給不安以前のレベル近くまで回復しており、エピペン®を必要とされる患者様への処方ならび交換をお待ち頂いている状況を一日も早く解消したいと何より考えますことから、今後「エピペン® 0.15mg」につきましては供給不安発生以前の処方パターンにお戻し頂けるものと判断致します。

一方、「エピペン® 0.3mg」の処方ならび交換につきましては、今しばらくの間、その緊急性や使用期限等を踏まえ、下記のような対応を引き続きお願い申し上げます。

- 医療機関内での使用に際しては、アドレナリン注射液を代替薬としてご検討頂く
- 使用期限として表記されている月の最終日近くまで交換をお待ち頂く
- 使用期限内のエピペン®をお持ちの患者様への処方(交換)を一時お控え頂く

医療関係者の皆様、患者様には引き続きご迷惑をお掛け致しますこと、深くお詫び申し上げます。
安定供給のさらなる回復の時期が明らかになりましたら、速やかにご案内申し上げます。
何卒ご協力賜りますよう重ねてお願い申し上げます。

謹白

- 本件に関するお問い合わせ窓口
マイラン EPD 合同会社 エピペンカスタマーサポートセンター
電話番号:0120-303-347
受付時間:月～土 9時～18時 日祝祭日を除く